

2019年2月3日（日）
レッジョ・エミリアの教育哲学
ドキュメンテーションから考える
これからの保育

ローリス・マラグッツィとこれからの保育 ～本日のお話から～

野澤 祥子

東京大学大学院教育学研究科附属

発達保育実践政策学センター

本日のお話から

閉ざされた学校の中で先生と生徒だけで構成される社会ということへの問い直し

- 親との関係
学校の文化を豊かにする当事者
- 職員間の関係
同質ではない多様なスタッフ間の同僚性
- 地域社会との関係
学校との関わりを通じたdaily democracy

子どもが「生きる準備をする場」ではなく「生きる場」 (Rinaldi, 2006) へ

問い

様々な難しさのある中で、

- 親とどのような関係性をどのように築くことができるか？
- 多様な立場、職種の職員間のどのような関係性をどのように築くことができるか？
- 地域の人々とどのような関係性をどのように築くことができるか？

⇒それぞれの人の「らしさ」を大切に、その園らしく、地域らしく対話しながら考え、新たに試みていく。その経験や知恵を共有していく。

まちの保育園・まちなこども園

- 東京大学教育研究科と協定を結ぶ

レッジョ・エミリアの教育に学びながら、これからの保育・教育のあり方、まちづくりにおける新たな価値創造を目指して、共同研究を行い発信する。

- 理念

「ひとりひとりの存在そのものを喜び、互いに育みあうコミュニティを創造する」

- こども観

「可能性として豊かであり、有能な学び手としてのこども」

「市民としてのこども」

- コミュニティ・コーディネーター

地域と園をつなぐ役割

コミュニティコーディネーター講座

本講座は、
保育・教育の実践者で、まちづくりやコーディネーター
の仕事、教育と地域をつなぐことに興味がある方、
行政やまちづくりの実践者で、保育・教育との橋渡し・
越境に興味のある方を対象に、
コミュニティコーディネーターの実践や考え方を共有
することで、社会に開かれた教育環境や、コミュニティ
スクールの充実につながることを意図しています。

2018年

11月10日(土) 14:00-17:00

11月21日(水) 19:00-20:30

11月28日(水) 19:00-20:30

12月5日(水) 19:00-20:30

12月15日(土) 14:00-17:00

会場：東京大学本郷キャンパス教育学研究科教室

コミュニティコーディネーターとは?!

コミュニティコーディネーター講座

東京大学
Cedep
X
まちの保育園・こども園

主催：ナチュラルスマイルジャパン株式会社
まちの研究所株式会社
共催：東京大学大学院教育学研究科付属
発達保育実践政策学センター

